

2015年6月10日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第30号

フラメンゴ埋立地公園内の警備強化について

フラメンゴ埋立地公園近辺で強盗、窃盗事件が多発していることを受け、州軍警察は今月（6月）から軍警察観光部隊（BPTur）を動員して警備を強化しています。

○ 警備時間：午前8：00～午後7：00

○ 警備態様：BPTur 隊員（自転車使用）によるパトロール

（BPTur はリオ市内の観光地を警備する部隊で、普段はコパカバーナ、ウルカ山、コルコバードの丘に常駐しています）

上記時間帯、緑色（蛍光色）のユニフォーム（背中に「Tourist Police」と記載）を着用した BPTur 隊員が、自転車でフラメンゴ埋立地公園内を巡回しています

上記時間帯には、常時4名の BPTur 隊員がフラメンゴ埋立地内に常駐するほか、同地を管轄する第二軍警察本部のパトロールカーによる巡回、駐留警備も強化されています。

※ 同公園内で不審な人物を見かけた際などは、積極的にこれら巡回中の警察官までお知らせ下さい。

※ 州軍警察観光部隊によれば、今月に入り、同公園内の警備を強化して以降、強盗事件、窃盗事件の発生は大きく減少しているとのこと。

【関連情報】～連続強盗犯人が逮捕

6月8日（月）午前、総領事館近くの路上で、地下鉄ラルゴ・ド・マシャード駅及びフラメンゴ埋立地公園周辺で自転車等を利用して強盗を繰り返していた男が軍警察により逮捕されています（州軍警察では、同犯人の余罪について徹底追求する方針です）。